

令和5年度 平塚農商高校不祥事ゼロプログラムの検証等

○ 項目・目標別実施結果

項 目	目 標	実施結果と目標の達成状況
公務外非行の防止（法令遵守意識の向上）	教育公務員としての自覚と意識を高め、信用失墜行為を未然に防止する	○県より発出された「不祥事防止職員啓発・点検資料」8月号〔服務規律の遵守〕を活用し、事故・不祥事防止研修会で職員が講師となってチェックシートによる自己診断を実施した。同月には、学校独自の職員の行動指針となる啓発標語を作り、Teams掲示板を活用して注意喚起した。 ○年間を通じて職員が主体となって啓発した。 【目標は概ね達成できた】
職場のハラスメント（パワハラ、セクハラ、マタハラ等）の防止	人権意識を高めるとともに、職場でハラスメント行為がないよう人間関係の悪化を未然に防止する。	○県より発出された「不祥事防止職員啓発・点検資料」1月号〔職場のハラスメント防止〕、3月号〔風通しの良い職場づくり〕を活用し、事故・不祥事防止研修会で職員が講師となってチェックシートによる自己診断を実施した。同月には、学校独自の職員の行動指針となる啓発標語を作り、Teams掲示板を活用して注意喚起した。 ○年間を通じて職員が主体となって啓発した。 【目標は概ね達成できた】
生徒に対するわいせつ、セクハラ行為の防止	生徒との適切な距離感の認識を持ち、わいせつ・セクハラに対する事故・不祥事防止体制を再構築する。	○県より発出された「不祥事防止職員啓発・点検資料」5月号〔STOP! ザ・セクハラ/わいせつな行為〕を活用し、事故・不祥事防止研修会で職員が講師となってチェックシートによる自己診断を実施した。同月には、学校独自の職員の行動指針となる啓発標語を作り、Teams掲示板を活用して注意喚起した。 ○7月には生徒対象のセクハラアンケートを実施した。12月には2回目の生徒対象のセクハラアンケートを実施した。 ○年間を通じて職員が主体となって啓発した。 【目標は概ね達成できた】

<p>体罰、不適切指導の防止</p>	<p>高い人権意識を持って、体罰や不適切指導を未然に防止する。</p>	<p>○職員人権研修会で配慮を必要とする生徒について研修し協議した。</p> <p>○県より発出された「不祥事防止職員啓発・点検資料」7月号〔体罰・不適切な指導〕を活用し、事故防止会議でチェックシートによる自己診断を実施し、職員相互で体罰禁止を呼びかけ全職員の意識向上を図った。同月には、学校独自の職員の行動指針となる啓発標語を作り、Teams掲示板を活用して注意喚起した。</p> <p>○さまざまな事例から不適切指導について理解を深めた。</p> <p>○年間を通じて職員が主体となって啓発した。</p> <p style="text-align: right;">【目標は概ね達成できた】</p>
<p>入学者選抜、成績処理・進路関係書類の作成・取り扱い及び入学者選抜に係る事故防止</p>	<p>職員相互の点検体制を工夫改善しながら、職員が分担された業務を着実にいき、組織的に適切な処理をする。</p>	<p>○県より発出された「不祥事防止職員啓発・点検資料」6月号〔定期試験・成績処理の事故防止〕、12月号〔入学者選抜の事故防止〕を活用し、事故防止会議で職員が講師となってチェックシートによる自己診断を実施した。</p> <p>○毎回の定期テスト等において問題管理等及び各学期末の成績処理等、事故防止について関係グループから注意喚起した。</p> <p>○試験前・成績処理期間前、入学者選抜期間前には、学校独自の職員の行動指針となる啓発標語を作り、Teams掲示板を活用して注意喚起した。</p> <p>○調査書発行に関係するグループが年度当初から3学年を含めチェック体制整備を進めた。</p> <p>○年間を通じて職員が主体となって啓発した。</p> <p style="text-align: right;">【目標は概ね達成できた】</p>
<p>個人情報等の管理、情報セキュリティ</p>	<p>個人情報の適切な管理及び情報セキュリティ対策を日常的に行い、個人情報を守る。</p>	<p>○県より発出された「不祥事防止職員啓発・点検資料」4月号〔児童・生徒の個人情報の取り扱い〕、9月号〔個人情報の適切な取り扱い、情報セキュリティ〕を活用し、事故防止会議で職員が講師となって、個人情報の取り扱いに関するチェックシートによる自己診断を実施し、複数名でのチェック体制整備を促した。</p> <p>○学校独自の職員の行動指針となる啓発標語を作り、Teams掲示板を活用して注意喚起した。</p> <p>○個人情報の電子情報について暗号化サーバへ移動させるなど、情報セキュリティーチェックを全職員で取組んだ。</p> <p>○年間を通じて職員が主体となって啓発した。</p> <p style="text-align: right;">【目標は概ね達成できた】</p>

<p>交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守</p>	<p>交通事故、酒酔い・運転、酒気帯び運転の発生を未然に防止する。</p>	<p>○県より発出された「不祥事防止職員啓発・点検資料」11月号〔飲酒運転等の根絶に向けて〕を活用し、事故・不祥事防止研修会で職員が講師となって、交通安全についてチェックシートによる自己診断を実施し、理解度が低い部分は各自で再度確認を促した。</p> <p>○日頃より、自家用自動車の運転時の安全運転と事故防止、飲酒運転の禁止について、職員同士でも確認することを推奨し、酒酔いと酒気帯び運転を未然に防止した。</p> <p>○年間を通じて職員が主体となって啓発した。</p> <p style="text-align: right;">【目標は達成できた】</p>
<p>業務執行体制の確保等（情報共有、相互チェック業務協力体制）</p>	<p>業務執行は、各グループや学年、教科において情報を共有しながら相互に点検、整備をおこない、働き方改革と事故防止につなげる。</p>	<p>○県より発出された「不祥事防止職員啓発・点検資料」2月号〔コンプライアンス意識の醸成〕を活用し、事故・不祥事防止研修会で職員が講師となってコンプライアンス意識の醸成について検討した。併せて、チェックシートによる自己診断も実施した。</p> <p>○年間を通じて職員が主体となって啓発した。</p> <p style="text-align: right;">【目標は達成できた】</p>
<p>適正な経理処置に係る事故防止</p>	<p>私費会計基準に沿って不適切会計処理を未然に防止する。</p>	<p>○私費会計基準について、各私費会計担当者に周知するとともに、職員会議で職員全体で適正な会計処理が円滑に行えるよう注意喚起した。</p> <p>○会計監査前に職員に会計処理上の留意事項について改めて確認した。</p> <p>○県より発出された「不祥事防止職員啓発・点検資料」10月〔適切な私費会計の取扱い〕を活用し、事故・不祥事防止研修会で職員が講師となって会計処理に関するチェックシートによる自己診断を実施した。</p> <p>○年間を通じて職員が主体となって啓発した。</p> <p style="text-align: right;">【目標は概ね達成できた】</p>

○ 令和5年度不祥事ゼロプログラム全体の達成状況と令和6年度に取り組むべき課題
(学校長意見)

職員全員が事故を防止するために意識を高め、事故防止を実践する行動を求めてきた。そのためには、

- ①日頃から事故防止の習慣を意識すること。
- ②全職員で事故防止に取り組む意識を醸成すること。
- ③職員が自ら事故防止を率先すること。

上記等により事故防止に対する内的要因をつくり、自らの行動に意味を見出すよう取り組んだ。また、日頃より職員の動向に気を配り、未然にトラブルを防ぐよう職員との対話を大切にして、面談を多く取入れた。その結果、教職員としてのコンプライアンス意識の高まりが見られた。

さらに、全職員の事故防止体制の整備及び改善と職員が主体となって事故防止に取り組む意識をより高めていく。日頃からの教育活動、生徒指導、職務外での行動等について職員同士で振り返る体制を整備していく。継続して職員との面談

をして事故を絶対に起こさない強い決意を職員に持たせるようにする。